

つくば市内では、「まつりつくば」をはじめとするさまざまなイベントが開催され、多くの方々が訪れています。訪れる方々の中には、高齢の方々、外国の方々、障害のある方々も含まれています。市では、平成18年3月に「ユニバーサルデザイン基本方針」を策定し、普及・推進に向けて取り組みを進めています。その取り組みの一つとして、より多くの方々が安心して参加し、楽しめるイベントとなるよう「つくば市イベントユニバーサルデザイン対応ガイド」を作成しました。

この対応ガイドは、皆さんとユニバーサルデザインによるまちづくりを進めていくための第一歩と考えています。さまざまなイベントにおいて、この対応ガイドを参考にしてください、ご活用願います。



平成19年8月

発行：つくば市
茨城県つくば市荻間 2530 番地 2
TEL 029-883-1111
編集制作：筑波技術大学

事前に準備・確認のポイント

表示について

◎案内版、各種表示の漢字が分からない方がいます。必要に応じて、案内版、各種表示の漢字にはふりがなをふるようにしましょう。



事前に準備・確認のポイント

休憩について

◎多くの休憩を必要とする方がいます。休憩できるスペースを確保しましょう。
◎タバコの煙や、携帯電話の電波がにがてな方がいます。休憩場など、多くの人が集まる所では喫煙や携帯電話の使用は差しひかえましょう。

トイレについて

◎一般のトイレは、使用できない方がいます。多機能トイレの位置を、いつでも説明できるようにしておきましょう。

*多機能トイレ：身体の不自由な方ばかりではなく、お年寄り、赤ちゃん連れ、怪我をされている方など、どなたにも利用しやすいトイレです。内部も広く、さまざまな機能が完備。

◎目の不自由な方は、トイレ個室内で、水を流すボタンの位置をさがすことが困難です。目の不自由な方を、トイレに案内する場合は、水を流すボタンの位置、鍵の位置などを、事前に伝えましょう。

共通の配慮ポイント

誘導について

◎目の不自由な方、車いす使用の方々の中で、誘導の必要な方がいます。誘導が必要かどうかをご本人に確かめ、誘導方法も確認しましょう。

◎車いす使用の方は、段差、せまい通路を進むことが困難です。車いすの移動経路、移動スペースを確保しましょう。



共通の配慮ポイント

説明・案内について

◎複雑な話や抽象的な話は理解しにくい場合があります。ゆっくりと丁寧に繰り返し説明しましょう。

◎字の読み書きや計算がにがてな方もいます。やさしく具体的に説明しましょう。

◎個人によって、障害の程度、不便さは異なります。どのようなことが必要か、ご本人に確認しましょう。

つくば市イベント ユニバーサルデザイン

対応ガイド

